ITエンジニアのための文章力徹底トレーニング講座【オンラインライブ】（4126082）

ITの現場では、各種の設計書をはじめ様々な文章をやり取りします。業務を進める上で、文章は切っても切れない存在と言えます。特に、システム開発プロジェクトで使われる文章は、たとえ一部であっても誤解を招くような表現があると、バグや性能不足など重大な欠陥に発展することがあります。ITエンジニアにとって、「わかりやすく、誤解を生まない文章を書くこと」は必須のスキルです。

開催日時	2026年12月9日(水) 9:00-16:30ライブ配信
JUAS関連資格	ビジネススキル(ビジネス・コミュニケーション)
カテゴリー	業務遂行スキル ビューワンスキル
講師	上田志穂 氏 （ 北欧テクノロジー株式会社 グループ事業部 プリンシパルプロジェクトマネージャー ） 日本国際通信、日本テレコム、東京ボストネットを経て、現職は北欧テクノロジー株式会社 グループ事業部 プリンシパルプロジェクトマネージャー。日本国際通信で結果重視地域性建設プロジェクト、日本テレコムでは網管理システム開発を担当。以後、CIS/BSS領域の開発・運用、クラウド/オープン系インフラ、アーキテクチャ統括、PM/PMOを歴任。著書『ITエンジニアのための伝わる文章力ドリル』（日経BP）に基づき、“誤解のない、伝わる文章”を実務知として体系化。JUAS講座では、経験浅方の構成、一義的な要件表現、読み手起点の表現設計を、意図なき事例と演習で身につけていただきます。対象はエンジニア、企画、プログラム書き手、PM/PMO など、「書いて伝える」力をチームの成果に直結させたい方に最適です。
参加費	JUAS会員企業(ITC：35,280円 一般：45,100円)（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【申請後料税別1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	対象門：企画部門・社企業等で仕様書・提案書作成のご担当者 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	当日CM実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
特記	（ご参加にあたり） Zoomとでブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。 参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。 マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。
ITM認定時間	6.5

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）
※開催７日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。
■開催日までの課題事項
特になし

ITの現場では、各種の設計書をはじめ様々な文章をやり取りします。業務を進める上で、文章は切っても切れない存在と言えます。
特に、システム開発プロジェクトで使われる文章は、たとえ一部であっても誤解を招くような表現があると、バグや性能不足など重大な欠陥に発展することがあります。
ITエンジニアにとって、「わかりやすく、誤解を生まない文章を書くこと」は必須のスキルです。

＜プログラム＞
※内容は変更する場合がございます。
1 文章を書くコツ
・良い文章とは？
2 時系列の表現
・時制を明確にする
3 箇条書き
4 抽象表現
・いろいろな意味を含む２字熟語
5 要約と見出し
・要約と縮約は異なるもの
6 骨子作りと推敲
7 総合演習
・日本語の間違いを正そう

<ご参加にあたり>
Zoom上でブレイクアウトルーム機能を利用しグループワークを行います。
参加者各1台の端末より受講をお願いいたします。
マイク付きヘッドホンやイヤホン使用を推奨します。

<受講者の声>
・1日という短い時間の中で要点が抑えてられていた
・資料作成、メールの文章で何気なく使用している内容の誤りに気が付けた
・自分が無意識のうちに良くない文書を書いていることに気づけ、今後の業務の改善に役立つと期待できる
・伝わりにくい表現の分類、要因、解決策が明確に分かり、今後の資料作成等に活かすことができそうだと感じた
・演習を多くこなすテンポの良い進み方で研修全体に集中して取り組めた